ハンニバル・ライジング（2007）

HANNIBAL RISING

メディア 映画
ジャンル サスペンス　ドラマ　犯罪
製作国 アメリカ／イギリス／フランス
色彩 Color
時間 121分
初公開日 2007/04/21
公開情報 東宝東和
映倫 R-15

【解説】

トマス・ハリス原作の“ハンニバル・レクター”シリーズの「羊たちの沈黙」「ハンニバル」「レッド・ドラゴン」に続く映画化第４弾。新たに書き下ろされた同名原作を基に、レクター博士の幼少から青年期にスポットを当て、冷酷な殺人鬼へと変貌を遂げていく姿を描き出す。原作者のトマス・ハリスが初めて自ら脚本も担当。青年期のレクター博士役に「ロング・エンゲージメント」のギャスパー・ウリエル、共演に「ＳＡＹＵＲＩ」のコン・リー。監督は「真珠の耳飾りの少女」のピーター・ウェーバー。

1944年のリトアニア。戦禍で両親を亡くしたハンニバル少年は、幼い妹ミーシャと２人で山小屋に隠れ住んでいた。ある日、残忍な逃亡兵グループが山小屋を乗っ取り、か弱いミーシャは彼らに殺されてしまう。その後、心を閉ざしたまま孤児院で成長したハンニバルは、やがて脱走し唯一の親類を求めてパリの叔父のもとへと向かう。しかし、すでに叔父はこの世を去り、未亡人の日本人女性レディ・ムラサキが、ハンニバルを温かく迎える。ハンニバルは彼女のもとで高度な教育を受けると共に、次第に心の奥底に封印されていた復讐の情念を目覚めさせていくのだった。

【クレジット】

監督	ピーター・ウェーバー	Peter Webber	
製作	ディノ・デ・ラウレンティス	Dino De Laurentiis	
	マーサ・デ・ラウレンティス	Martha De Laurentiis	
	タラク・ベン・アマール	Tarak Ben Ammar	
製作総指揮	ジェームズ・クレイトン	James Clayton	
	ダンカン・リード	Duncan Reid	
原作	トマス・ハリス	Thomas Harris	『ハンニバル・ライジング』（新潮社刊）
脚本	トマス・ハリス	Thomas Harris	
撮影	ベン・デイヴィス	Ben Davis	
プロダクションデザイン	アラン・スタルスキ	Allan Starski	
衣装デザイン	アンナ・シェパード	Anna Sheppard	
編集	ピエトロ・スカリア	Pietro Scalia	
	ヴァレリオ・ボネッリ	Valerio Bonelli	
音楽	イラン・エシュケリ	Ilan Eshkeri	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

	梅林茂	Shigeru Umebayashi	
出演	ギャスパー・ウリエル	Gaspard Ulliel	ハンニバル・レクター
	コン・リー	Gong Li	レディ・ムラサキ
	リス・エヴァンス	Rhys Ifans	グルータス
	ケヴィン・マクキッド	Kevin McKidd	コルナス
	スティーヴン・ウォルターズ	Stephen Walters	ミルコ
	リチャード・ブレイク	Richard Brake	ドートリッヒ
	ドミニク・ウェスト	Dominic West	ポピール警視
	チャールズ・マックイグノン	Charles Maquignon	肉屋のポール
	アーロン・トーマス	Aaron Thomas	ハンニバル（子供時代）
	ヘレナ・リア・タコヴシュカ	Helena Lia Tachovska	ミーシャ
	イヴァン・マレヴィッチ	Ivan Marevich	
	ゴラン・コスティッチ	Goran Kostic	
	インゲボルガ・ダクネイト	Ingeborga Dapkunaite	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.